

## 令和5年度農村振興・環境保全優良活動 知事賞受賞団体の紹介

くっかけ

### 沓掛地域資源保全会(黒部市)

黒部市北西部に位置する水稲中心の農村地域で、平成19年度から多面的機能支払交付金を活用し、年間を通じて草刈などの農地維持活動を実施し、年間延べ1,200名を超える構成員が参加している。

また、遊休農地を活用して、地域の親子とサツマイモ作りを通じた農業体験を実施し、希薄化してきた地域の繋がりを活性化するきっかけにも寄与している。



遊休農地保全活動(草刈り共同作業)

### 黒部市農協 女性部(黒部市)

黒部市の地産地消や食育活動を中心に行っており、遊休農地で作付けしたナバナを学校給食へ供給したことをきっかけに、供給品目を拡大し、地産地消や食育のみならず、遊休農地の解消など地域の環境保全にも寄与している。

また、黒部市で都市農村交流事業を精力的に行っており、田舎暮らしを体験するとやま帰農塾「黒部塾」では、女性部指導の下、もち米の田植えや農業用水の江ざらいの活動体験、郷土料理を作る体験が高い評価を受けている。



とやま帰農塾「黒部塾」(もち米田植え体験)

### 広野環境活動組織(上市町)

広野自治会の9つの班組織と協定を結び、地域全体の農用地環境保全に努めている。農地、水路、農道等の定期的な江ざらい、草刈のほか地域資源向上支払を活用して、直営施工でコンクリート水路の更新を行っている。

また、遊休農地において、地域住民と一緒に花苗を植栽し、地域環境美化運動を推進しており、活動には児童も参加し、定植方法等、活動参加者の学習の場になっているとともに、地域内の世代間交流が図られる場にもなっている。



住民参加による江ざらい

### 黒瀬谷南集落協定(富山市)

中山間地域等直接支払制度の第5期対策が始まった令和2年度から、樫尾、岩屋、宮腰の3集落協定が統合し、一つの集落協定として活動しており、広域化により現場及び事務作業等の合理化が図られ、以前より活発な集落活動に繋がっている。

また、人口減少と高齢化に対応するため、自走式草刈機等を計画的に導入した。さらに生産性向上活動加算を活用して、ドローン導入による共同防除により作業の省力化を図っている。



ドローンを活用した共同防除作業

わさわ

### 和沢ほたるの里(小矢部市)

農地・水路・農道等の定期的な点検・草刈作業等の基礎的な活動に取り組んでいるほか、花壇の造成やごみ0運動など、和沢自治会と連携し、農家・非農家による活動を実施している。

また、用水路の水口修繕の研修会の実施や田んぼダムの取組み、農業用水路の危険箇所マップを作成するなど農業者が主体となり、地域の農業用施設等の維持管理活動と安全対策に取り組んでいる。



和沢町内ごみ0運動

せんだんの

### 砺波市梅檀野自治振興会(砺波市)

地域活性化対策が喫緊の課題であったため、住民による「せんだんの未来会議」を経て、「まちづくり計画」を策定し、地域の活性化に向けて取り組んでいる。特徴的な活動としては、閉園となった幼稚園舎を改装し、11集落を結ぶネットワークの拠点(せんだんのHILL)として活用することで、地域コミュニティの維持・強化に繋がった。その他、カフェ、直売所の開設・運営により、地域内外との交流人口・関係人口の増加や社会福祉協議会と連携し、高齢者向けの地域食堂の開設や送迎サービス支援の実証を行うなど地域の将来像の実現に向けて取り組んでいる。



せんだんのHILLカフェ